

リハビリテーション計画書 (アセスメント)

訪問 通所

計画作成日: 平成28年 5月 26日

利用者名: 東義郎様

性別: 男性

生年月日: 昭和3年 3月 3日

年齢: 88歳

介護度: 要介護4

■ 居宅サービス計画の総合的援助の方針

■ 居宅サービス計画の解決すべき具体的な課題

■ 利用者の希望

■ 医師の指示

■ ご家族の希望

■ 健康状態 (介護・支援を要する原因となる疾患)

■ 合併症・コントロール状況 (高血圧,心疾患,呼吸器疾患,糖尿病等)

原疾患名・発症日

病名: 発症日: 年 月 日
直近の入院日: 年 月 日
直近の退院日: 年 月 日

経過:

■ 廃用症候群: □ あり □ なし

■ リハビリテーションを実施する際の医学的管理 (医師等によるリスク管理・処置・対応の必要性を含む)

■ 参加 (過去実施していたものと現状について記載する)

家庭内の役割の内容

余暇活動 (内容および頻度)

社会・地域活動 (内容および頻度)

リハビリテーション終了後にやりたい社会参加等の取組

■ 心身機能

Table with 5 columns: 機能, 状況, 活動への支援, 状況, 活動への支援. Rows include 運動機能障害, 感覚機能障害, 関節拘縮, 疼痛, 口腔機能障害, 摂食嚥下障害, 失語症, 構音障害, 精神行動障害 (BPSD), 見当識障害, 記憶障害, その他の高次機能障害, 栄養障害.

■ 活動 (※課題重要性は、「現状」と「改善の可能性」から取り上げる課題の優先順位をつける。)

Table with 5 columns: アセスメント項目, 現状, 改善の可能性, 課題重要性, モニタリング. Rows include 基本的動作 (起き上がり, 立位保持, 床からの立ち上がり), 移動能力 (TUG, 6分間歩行), 他 (服薬管理, HDS-R), A (食事, イスとベッド間の移乗, 整容, トイレ動作), D (入浴), L (平地歩行, 階段昇降, 更衣, 排便, コントロール, 排尿, コントロール), ADL合計.

※ADLは「している」状況について記載する。IADLも同様。

■ 特記事項

■ 活動と参加に影響を及ぼす課題の要因分析

■ 他の利用サービス

□ 通所介護 (週 回) □ 訪問介護 (週 回) □ 訪問リハ・通所リハ (週 回) □ 訪問看護 (週 回) □ その他 ( )

■ 社会参加支援評価

□ 訪問日 ( 年 月 日 ) □ 居宅サービス計画 (訪問しない理由: )
□ サービス等利用あり □ 通所介護 (週 回) □ 通所リハ (週 回) □ 市町村事業 (週 回)
□ 地域活動へ参加 ( ) □ 家庭で役割あり

■ 現在の生活状況

Blank area for current living status.